



安心院支所前の交差点でラウンドアバウトの社会実験を開始してから3ヶ月が経過しました。

ラウンドアバウトは交差点への進入速度が下がることにより交通事故(重大事故)の抑制効果が期待できる一方、信号機による音の合図ができないことから、視覚障がい者が道路を横断するタイミングがわかりにくいという課題があります。

そこで、今回、宇佐市視覚障害者協会の方3名にご協力頂き、現地調査を行いました。社会実験中の交差点を実際に歩いてもらうことにより、わかりにくい箇所や今後の改善点等の具体的な意見を頂きました。



期 日 令和2年2月2日(日) 14時～

場 所 安心院支所前の交差点  
ラウンドアバウト社会実験

参加者 宇佐市視覚障害者協会 3名  
ボランティア 2名

その他 大分県道路保全課、宇佐土木事務所

## 【 ラ ウ ン ド ア バ ウ ト 社 会 実 験 現 地 調 査 状 況 】

